

共同募金会より

団体名／社会福祉法人 若夏会

● 地図 (石垣市)

●事業名／備品（大型洗濯機・乾燥機

●配分額／2,990,000円
整備事業

団体名 / 糸満福祉共同作業所
(糸満市)
事業名 / 作業用椅子整備事業
記分額 / 270,000円

● 団体名／心理リハビリティーション沖縄えいま会（石垣市）
事業名／沖縄えいまキャンプ開催事業
配分額／350,000円

福祉情報おきなわ 6

これまで、大型洗濯機が故障で、修理も沖縄本島より出張で経費が￥100,000単位でかかり、それも又、故障と改築までと我慢し、家庭用の洗濯機2台をフル回転してきました。新しい建物、新しい洗濯機・乾燥機と気分一新、利用者も喜んでいます。でも、故障が心配で、スイッチ操作は職員でし、干したり取り入れを利用者にお願いしています。

今まで使用の作業用椅子は、老朽化などで年々数も減り十脚余程度になつてしましました。

今回、共同募金の配分金により、作業用椅子を購入することができ、所員をはじめ関係者一同喜んでいます。

五月末から六月にかけて、西崎養護学校から実習生や先生が七名来た時も充分に対応できました。又、夏休みには中学生のボランティアも来るので、安心して受け入れることができます。

本当にありがとうございました。



今年で六回目を迎えた「沖縄えいま
キャンプ」も御陰様で無事終了するこ
とができました。

今回は旧盆の初日と重なり、急のキ
ヤンセルが数名出、いつもより少なめ
の参加児・者でしたが、初めて参加す
る親子が二組もあり、動作法の広がり
が感じられました。

今回を重ねることに、それぞれの障が
いのある子供達に動作の変容も見られ、
食事の介助がしやすくなつた。落ち着
きが出てきた等、大きな成果が現れて
きています。又、ボランティアをして
下さる方々にとつても重要な経験と
して好評で、リピーターも増え、昨年
にも増して参加者も増えた今回のキ
ャンプでした。

参加する障がいを持つ子、保護者、
先生方、ボランティア等、それぞれに
とって、得るものがあるこの「沖縄え
いまキャンプ」をこれからも是非続け
ていきたいと思つています。

今後ともお力添えを賜りますよう
宜しくお願ひいたします。



社会福祉法人 沖縄県共同募金会
TEL:098-882-4353
FAX:098-882-4270
沖縄県共同募金会ホームページ
<http://www.okishakyo.or.jp/html/kyoubo/>

安心を支えます

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を補償



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

保険料
(掛金) Aプラン 260円 Bプラン 420円 Cプラン 590円
天災危険補償タイプもあります。

ボランティア行事用保険
地域福祉活動の一環として行うボランティアに関する行事におけるケガや賠償事故を補償!

福祉サービス総合補償
ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

送迎サービス補償
送迎・移送サービス中の自動車事故等によるケガを補償!

お申込み、ご相談は、あなたの地域の社会福祉協議会へ
**社会福祉法人
全国社会福祉協議会**
この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一緒にして契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
<http://www.fukushihoken.co.jp>
 〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社

沖縄県立
見えない障害を支援する

ちゅらとも 沖国大手話サークル

活躍最前线

今日は、2005年5月から沖縄国際大学の手話サークルとして活動している、「ちゅらとも」の和やかな雰囲気のサークル室にお邪魔した。メンバーには法学部や経済学部、総合文化学部など様々な分野を勉強中の学生が集まっていた。

「友達が先に手話をしていて興味を持った」「ドラマ（オレンジデイズ）の影響を受けた」「楽しそうにサークル活動をしている先輩を見て参加したいと思った」など、サークルに入つたきっかけや手話歴は様々だが、楽しい雰囲気は先輩達から受け継いだようで、みんな和気あいあいとしていた。

サークルでは、実際に聴覚障害の方たちと交流会を持つたり、他の大学の手話サークルとの交流会も行っている。交流会で自分達の手話が通じた喜びはとても大きく、その喜びが活動意欲に繋がっているとのことである。

しかし、大学生活や普段の生活での手話を使って会話する機会は多くはない。サークルには手話講師がないため、普段の活動はメンバー



▲「I love you」の手話をするメンバー達